

## 令和2年度 防災対策課の「実行宣言」

作成者 (評価者)	防災対策課長	北川 高宏
--------------	--------	-------

組織の概要（主な業務）
<p>防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づき、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、市民・企業・行政等がそれぞれの役割を自覚し、相互の連携・協力による危機事態への適切な対策を推進するため、総合的かつ計画的に諸施策を進めます。</p> <p>特に防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助」「共助」による初動体制の強化を進め、また、近年その発生が懸念される南海トラフ巨大地震や台風等の自然災害に備え「被害の未然防止と最小限化」に向けた取り組みを進め、市民とともに防災対策に努めます。</p> <p>①新型コロナウイルスの感染症における自然災害時の避難所での対策について、関係機関と連携、協議し対応を強化します。</p> <p>②平成30年度に策定した「松阪市津波避難計画」に基づき、津波避難困難地域（五主町・松名瀬町の一部）の解消に向け、令和3年度完成を目指して津波避難施設の整備事業を進めるとともに、他の沿岸部地域においても、その地域特性に応じた「地区防災計画」の策定支援に取り組みます。</p> <p>③山間部地域で懸念される土砂災害からの人的被害を未然に防ぐため、ハザードマップを作成し、その周知を図るとともに、「地区防災計画」の策定への啓発や策定支援に取り組みます。</p> <p>④市民や地域へ「自助」「共助」意識の向上に向けた取り組みを進めるとともに、家庭備蓄の更なる啓発や公助として必要な食料、飲料水、資機材に加え、感染症対策に必要な備蓄品を配備します。</p>

### 1. 令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

防災対策課	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>「松阪市津波避難計画」において、道路狭あい地域として指定された狹師町、町平尾町のある港区において、また、土砂災害特別警戒区域に指定された大石地区の2地区において「地区防災計画」の策定支援を行い、「松阪市地域防災計画」へ位置付けることができました。</p> <p>今後は、さらに地域の防災力向上に向けて、住民協議会単位で策定支援を行い、実効性のある防災体制を目指します。</p>			
防災対策課	既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。	評価	S
【評価理由と今後の方針】			
<p>平成24年3月作成の松阪市の避難所運営マニュアルの改訂について、検討委員会を立ち上げ、既存の避難所運営マニュアルの内容を精査し、令和2年3月に改訂することができました。</p> <p>今後は、新型コロナウイルスの感染症対策について、関係機関と連携、協議し、さらにマニュアルを機能強化していく必要があります。</p>			



### 2. 令和2年度「実行宣言」

防災対策課	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。
防災対策課	感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の進捗度

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

施策番号		施策名			
5 - ④		防災・危機管理対策の充実			
関係施策1	評価指標①	災害に対する備えをしている市民の割合			
	指標名				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価
	目標	-	50.0 %	B	21.5 %
	実績	28.5 %	41.4 %		12.9 %
	進捗度の評価				
	<p>防災対策への市民意識の重要度は高く、そのような中、市民一人ひとりの防災意識を高めるため、令和元年度においては年間100回を超える地域での出前講座や防災訓練等を実施し、防災啓発や自主防災・地域防災体制の強化に取り組んできたところです。</p> <p>しかしながら、4年間としては大きく数値を向上することはできませんでしたが、目標数値には至らなかったことから、引き続き啓発活動、地域の防災体制充実に向けた支援を行います。</p>				
	評価指標②	木造住宅耐震診断の受診件数（累計）			
	指標名				
	年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価
目標	-	2,982 件	S	1,000 件	
実績	1,982 件	3,332 件		1,350 件	S
進捗度の評価					
<p>各種イベント、啓発チラシ、出前講座などの機会を活用し、住民協議会や自治会を中心に働きかけを行うとともに、三重県木造住宅耐震促進協議会等と協働し、昭和56年以前の住宅団地等の戸別訪問等に重点を置いた「ローラー作戦」にも取り組んできました。</p> <p>その結果、平成29年度からは除却工事も補助対象となったことも加わり、耐震診断の受診件数が目標を大きく上回り、震災時における倒壊家屋の減少や人的被害の防止など、被害低減を図ることができました。今後もあらゆる機会を通じ啓発活動に取り組みます。</p>					
評価指標③	市の防災対策への市民満足度				
指標名					
年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
目標	-	3.00 /5	A	0.28 /5	
実績	2.72 /5	2.82 /5		0.10 /5	D
進捗度の評価					
<p>地震や台風などの災害に強いまちづくりの政策に対して、依然として市民意識の重要度は高いものの、満足度においては目標とした数値を達成することができませんでした。今後も引き続き防災訓練等を通じて関係機関と連携するとともに、避難所の確保や備蓄品の整備、感染症対策に必要なマスク、アルコール消毒液等の追加など、災害が発生した際の被災者等への支援体制の構築を進めます。</p>					

【課長シート】

組織名	防災対策課		作成者（評価者）	課長 北川 高宏
関係する 「実行宣言」	令和元年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。		
		既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。		
	令和2年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。		
		感染症対策について機能強化した避難所運営マニュアル等を作成します。		
関係する『総合計画』施策	5-④ 防災・危機管理対策の充実			
<b>組織の概要（主な業務）</b>				
<p>防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め、大規模地震や台風等の自然災害に備える取り組みや『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、市民・地域とともに防災対策に努めます。</p> <p>令和2年度においては、自然災害時の避難所の在り方について、新型コロナウイルスの感染状況がある中、関係機関と連携、協議し感染症対策を強化した避難所運営が求められています。また、引き続き沿岸部や山間部地域とのワークショップを開催して、地域特性に応じた『地区防災計画』の策定を地域や防災関係団体と協働で進め、実行性のある防災体制の確立をめざします。</p>				
<b>令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）</b>				
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の避難所運営マニュアルの内容を精査し、令和2年3月に改訂することができました。</li> <li>・市民への防災啓発に向け、担当職員の知識向上を目的に、毎年1名以上防災士の資格取得を実施しています。</li> <li>・市防災訓練をより実効性のある実働型に切り替え、共助として地域を主体とした避難所運営訓練や公助では消防団を中心に救助実働型訓練、災害対策本部では災害時の様々な事象への図上訓練を実施しました。</li> <li>・一般木造住宅耐震診断の受診に向けての啓発については、民間事業者への委託により、診断員が戸別訪問し、耐震事業の重要性などの啓発を行いました。</li> <li>・地域が自発的に作成し、地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画に対し、2地区の策定支援を行い、松阪市地域防災計画へ位置付けることができました。</li> </ul>				
<p>【達成できなかったこと・改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の避難所運営マニュアルは、令和2年3月に改訂することができたものの、新型コロナウイルスの感染症対策について、関係機関と連携、協議しマニュアルを機能強化していく必要があります。</li> <li>・一般木造住宅に係る各種耐震施策を毎年継続して実施し、耐震診断の受診数は増加傾向にあるものの、その後の補強工事など、近年その申請が減少してきている状況です。</li> </ul> <p>このことから、市民の生命・財産を守るためにも、より一層市民への「自助」の取り組みに対する意識啓発の強化が必要です。</p>				
<b>令和2年度を取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）</b>				
<p>【重点取組と目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画の策定に対し、住民協議会単位の2地区で策定支援を行い、実行性のある防災体制の確立に取り組みます。</li> <li>・避難所の感染症対策強化に向けて、県等の関係機関と連携を図り避難所運営マニュアルの内容を機能強化するとともに、感染症対策に必要な備蓄品（マスク、アルコール消毒液等）を配備していきます。</li> </ul>				

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	防災一般経費	一般	5-④	13,923	13,354	防災担当職員の防災士資格取得率			継続	13,305	防災担当職員の防災士資格取得率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	50.0%	S			60.0%		
2	防災啓発事業費	一般	5-④	13,163	8,993	防災出前講座への女性参加率			継続	15,163	防災出前講座への女性参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	49.4%	A			50.0%		
3	防災訓練事業費	一般	5-④	1,000	697	防災関係機関との総合防災訓練			継続	900	防災関係機関との総合防災訓練		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
4	一般木造住宅耐震診断事業費	一般	5-④	23,308	23,318	耐震診断の受診戸数			継続	23,604	耐震診断の受診戸数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						400戸	400戸	S			450戸		
5	防災設備等管理事業費	一般	5-④	49,921	44,645	防災行政無線の稼働率			見直し	51,591	移動系防災行政無線の代替機能の充実		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						67.0%	67.0%	S			100.0%		
6	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金	一般	5-④	28,355	43,355	耐震施策（除却含む）事業の補助件数			継続	73,800	耐震施策（除却含む）事業の補助件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50件	111件	S			200件		
7	防災行政無線整備事業費	一般	5-④	163,510	166,150	カバー目標面積達成率			見直し	23,850	防災行政無線の稼働率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
8	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費	一般	5-④	1,305	572	家具固定実施件数			見直し	577	家具固定実施件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100戸	28戸	E			50戸		

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
9	国民保護法推進事業費	一般	5-④	236	236	国民保護協議会の開催			継続	227	国民保護協議会の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
10	コミュニティ助成事業補助金	一般	5-④	0	2,000	防災用資機材の整備			継続	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1地区	1地区	S			-		
11	防災行政無線基地局舎管理事業費	一般	5-④	3,966	3,315	カバー目標面積達成率			見直し	3,825	同報系防災行政無線の稼働率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
12	地域防災計画策定事業費	一般	5-④	1,431	1,431	防災会議委員への防災情報提供			継続	1,423	防災会議委員への防災情報提供		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		
13	災害用備蓄管理事業費	一般	5-④	22,618	13,687	非常食の備蓄率			継続	12,508	非常食の備蓄率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
14	耐震シェルター設置事業補助金	一般	5-④	800	0	-			終了	0	-		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						-	-	-			-		
15	地域防災活動推進助成金	一般	5-④	1,600	1,155	助成金交付団体数			継続	1,570	助成金交付団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20団体	18団体	A			20団体		
16	避難路沿道建築物耐震診断補助金	一般	5-④	3,160	0	耐震診断受診件数			継続	15,680	耐震診断受診件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						50.0%	0	-			7件		

【防災対策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
17	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金	一般	5-④	5,749	0	耐震補強設計の補助件数割合			継続	4,534	耐震補強設計の補助件数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						16.0%	0	-			1件		
18	津波避難対策事業費	一般	5-④	2,655	917	地区避難マップ作成・啓発（新規）			継続	1,620	地区避難マップ作成・啓発（新規）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2地区	1地区	C			2地区		
19	津波避難施設整備事業費	一般	5-④	22,630	25,776	基本設計・用地測量・地質調査			継続	28,456	実施設計・用地買収・造成工事		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1式	1式	S			1式		
20	危険ブロック塀等除却事業補助金	一般	5-④	10,000	6,217	危険ブロック塀等除却申請数			継続	10,000	危険ブロック塀等除却申請数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						85件	75件	B			85件		

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度					
				当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			方針	当初予算 (千円)	活動指標		
(1)	防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導		5-④			出前講座・地域訓練支援回数			継続		出前講座・地域訓練支援回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90回	105回	S			60回		
(2)	親子防災キャンプの実施		5-④			親子で参加できる防災講座の実施			継続		親子で参加できる防災講座の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30組	14組	D			20組		
(3)	避難所運営マニュアルの改訂		5-④			既存避難所運営マニュアルの見直し・改訂			継続		既存避難所運営マニュアルの機能強化		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1式	1式	S			1式		